



2026年4月4日(土)10時～



## 「うだつ脇城・三好長慶武者行列まつり」

1533年戦国時代の阿波の名将三好長慶が脇城を整備してから今年で493年になります。信長の前にわが国最初の天下人となった三好長慶の偉業を記念するとともに、うだつの町並みの礎ともなった脇城跡の保全を祈願し、第一回「うだつ脇城・三好長慶武者行列まつり」を開催させていただきます。当日は、三好長慶生誕の地・三好市より、三好長慶武者行列まつり実行委員会の一行皆様が凛々しい武者姿を披露、うだつの町並みを賑わしてくれます。ぜひ、お気軽にご参加ください。

日時：令和8年4月4日(土) 10時～ 雨天中止

場所(武者行列のコース)：脇町 うだつ極楽家～うだつの町並み

主催：たち風プロジェクト

協力：三好長慶武者行列まつり実行委員会、稲田猪尻侍の会、一般社団法人美馬観光ビューロー

協賛：株式会社アリエス 後援：美馬市、美馬市教育委員会

★スペシャルイベント 「三味線餅つき」

美馬市指定無形文化財 井内組

先着80名様 紅白お餅プレゼント

[会場]うだつ極楽家裏庭(吉田家住宅東隣、道の駅からすぐ)



お問い合わせ：  
たち風プロジェクト事務局  
美馬市脇町大字脇町47番地  
TEL 090-2228-1769(三谷)



# ～天下人のふるさと～ 三好長慶と美馬の関わり

戦国時代の阿波の名将三好長慶が脇城を整備したのが1533年。その後、淡路を経由して摂津に入り、各所に居城を設け、畿内全域を勢力下に置きます。信長の前に「天下人となった」と言われる所以です。三好長慶の後は、甲斐の武田信玄の異母弟の武田信頭が脇城を治めました。戦国の混乱の中で、土佐の長宗我部一族が攻めてきて、村の人々がいなくなるほど荒廃しました。信長が本能寺の変に倒れた1582年、脇城、岩倉城、三谷城も次々落とされましたが、豊臣秀吉が四国平定に乗り出した1585年に脇城が解放され(脇城の戦い)、その後、蜂須賀家政の筆頭家老となった稲田種元がこの地の復興に取り組み、城下町の基礎を築きました。

藍で栄えた「うだつの町並み」ができあがったのはその後のことです。

偉大な先人たちの活躍の舞台となったこの美馬の地に私たちは誇りを持って、歴史を未来に伝えていきたいと思えます。



三好長慶、武田信頭、稲田種元が礎を築いたうだつの町並みと脇城跡



三好長慶武者行列まつり実行委員会  
会長 鈴木茂幹様よりご挨拶

三好長慶生誕の三好市と脇城があった美馬市の両市につながるイベントが開催できてこの上ない喜びです。今後ともに我々が天下人が残した偉大な足跡を明らかにしていければと思います。

